

世帯と人口

(4月1日現在)

世帯 47,449  
人口 123,910人  
男 63,194人  
女 60,716人

行政経営課  
(☎235・4698=直通)

# 広報えびな

編集・発行

海老名市役所 市長室

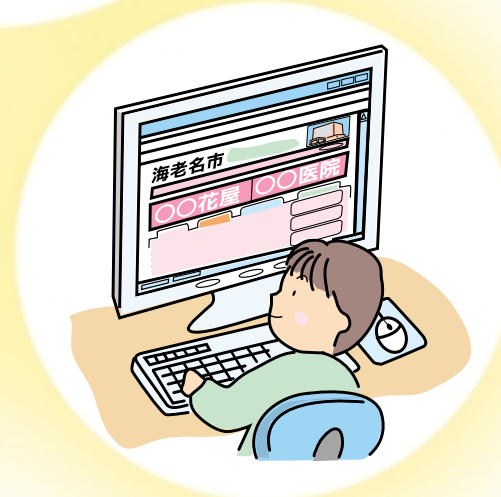
〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎(046)231・2111(代) ㊟(046)233・9118

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

## 有料広告事業が始まります



④コミュニティバスではすでに有料広告を実施  
⑦消防南分署車庫前看板上部にも掲載予定

### 刊行物などに掲載

市では今年度から、市の刊行物などに有料で広告を掲載する事業を始めます。

この事業は、4月25日に施行された「海老名市有料広告事業基本要綱」に基づいて始めるものです。市で発行している刊行物・広報紙・ホームページ・施設などに企業が広告を掲載することで、地域経済や産業の活性化を図るとともに、市の財政面では、新たな財源を確保し、より良い行政経営や市民サービスの提供が可能となります。

広告の規格・募集方法などは、広告媒体ごとに担当部署がルールを定めます。また掲載の可否については、全庁的な組織の「海老名市有料広告事業審査委員会」で検討し、決定します。

### 新たな財源 新たな事業に

この事業では、より多くの企業が広告を活用することでPRを強化し、地域に対する集客や販売促進を図ることが出来ます。また市民のみなさんは、日ごろの生活でなじみの少ない企業の情報を目にする機会が増えると考えられます。

一方市では、広告収入をそれぞれの事業の運営費に充てる事が可能となります。すでに実施しているコミュニティバス事業では、広告収入をバスの運行費用の一部にするなど、事業経費の縮減に効果をあげています。有料広告事業は今後順次拡大する予定です。これによって生み出される新たな財源は、そのまま市の各種事業財源となり、税を財源としてきた事業費の一部に充てられるため、市全体としては、税財源の縮減分を新たな事業費として活用することができます。このため、新たな財源が新規事業の創出につながる事が期待されています。

### 《広告の掲載を予定しているもの》

- 広報えびな
- コミュニティバスのパンフレット・回数券
- 市ホームページ
- 住居表示新旧対照案内
- 住居表示手続きのしおり
- 市民窓口封筒
- 消防訓練所壁面・南分署車庫前看板上部
- えびな健康だより
- 図書館レシートロール
- 資源分別カレンダー
- 文化財ウォーキングマップ

行政経営課(☎235・4697=直通)